

施策評価シート(令和2年度実施施策)

総合計画 体系	政策	7	政策名	町民に信頼される行政の推進	施策主管課	総務課
	施策	7-2	施策名	効率的な行政運営	施策主管 課長名	国分 利則
関係課	総務課 政策財政課 町民税務課					

1. 施策の目的

対象	町（役場）	意図	①効率的な行政サービスを提供する	②効率的な体制になる

2. 成果指標

指標名	単位	現状値	上段：目標値		下段：実績値	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
職員が町民の立場に立った対応を行っていると考える町民の割合（増加）	%	50.5	52 59.4	53 50.6	55 57.9	56 59.1
町民がムダのない行政サービスが提供されていると考える割合（増加）	%	38.2	39 43	40 42.8	41 47.6	42 48.9

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

町民への信頼回復に向けた取り組みが不十分であったと考えられる。
令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症対策について国の対策も含めて、必ずしもすべての町民のニーズにマッチした対策や支援となっていたことが考えられる。

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により計画どおりの研修ができなかったが、オンライン研修等を活用し、職員の人材育成
- ・事務事業評価及び施策評価を行い経営戦略会議において検証し次年度の政策方針を決定した。
- ・第3次総合計画後期基本計画における事業統合によるシステム改修を行った。

5. 次年度の方向性

職員研修の積極的な活用により職員の業務遂行能力や接遇意識の向上を図るとともに、町民の信頼回復に向け職員一人ひとりの意識改革を進める。
第3次総合計画後期基本計画における施策・事務事業について行政評価に基づく政策立案や効率的・効果的な予算編成に繋げる。

重点的に取り組む課題

人事評価制度・職員研修計画の再構築
成果重視の効率的・効果的な行政運営の確立

施策の重点事業

職員研修事業
総合計画等進捗管理事業

6. 施策を構成する事務事業

番号	事業通番	事務事業名	令和2年度決算額 (千円)	最終評価結果	
				事業実施の方向性	成果の方向性
1	4467	職員研修事業	1,792	改善して継続	拡充
2	4470	庁内庶務事務	31,307	評価対象外	評価対象外
3	4692	庁舎管理業務	90,578	継続	現状維持
4	5102	行政評価推進事業	2,018	継続	現状維持
5	5129	総合行政システム運用事業	128,911	継続	拡充
6	5559	住民基本台帳管理事務	14,032	継続	現状維持
7	15721	窓口業務委託事業	22,827	継続	拡充